

33103 こころの健康づくりの推進

(主担当: 保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

- 1 自殺予防を含めたこころの健康問題についての正しい理解の普及啓発をはかり、関係機関と連携をはかりながら共に支えあい安心して生活できる地域づくりを目指します。
- 2 市が実施するこころの健康づくり対策の側面的支援を行い、市におけるメンタルヘルス事業の推進をはかります。

1 こころの健康づくり事業

(1) こころの健康づくり研修会の開催

県民が「こころの健康」について関心を持ち、命の大切さを認識し、安心していきいきと生活できる地域づくりをめざすための一環として、自分自身のうつ病の体験を通して、病気についてだけでなく、支えてくれた妻や家族の支援についても理解できる内容の講演会を開催した。

日 時 平成24年1月15日(日)13:30～15:30

場 所 三重県伊賀庁舎7階大会議室

内 容 講演 トーク&ライブ『うつと向かい合って～歌で届ける命の輝き～』

講師 うつ病シンガーソングライター 稲田貴久氏

参加者 一般住民、リスナー登録者、ボランティア等 73人

(2) こころの健康づくりに関する啓発

企業のイベント及び市が開催する健康まつりに参加し、保健所ブースでこころの健康づくりに関する啓発を実施した。

| | | |
|-----|------------------------|-------------|
| 開催日 | 平成23年10月10日 | 平成23年10月11日 |
| 場 所 | 名張市総合体育館 | 上野フレックスホテル |
| 内 容 | パネル展示、各種パンフレット・啓発グッズ配布 | |
| 来場者 | 約150名 | 61名 |

2 自殺予防対策

自殺が個人的な問題としてのみ捉えられるものではなく、その背景には、様々な社会的要因があることをふまえ、市民や関係機関に対して命の大切さについて理解を深めることや、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及・啓発を行い、地域での自殺予防対策の取り組みについて説明した。

(1) 自殺予防に関する啓発事業

ア 管内課長会議でこころの健康づくり、自殺予防対策について説明

イ 管内保健師業務連絡会議で県の自殺予防対策の取り組みについて説明

市民への自殺予防の啓発

・自殺予防週間及び自殺対策強化月間の啓発

- ・庁舎内で「自殺予防週間」、「自殺対策強化月間」にのぼりを立て、啓発グッズを配布
- ・伊賀保健福祉事務所HPに関連記事を掲載
- ・街頭啓発

| | 日時 | 場所 | 内容 |
|----------|-------------------------|------------|---|
| 自殺予防週間 | 平成23年9月13日 7:30~8:30 | 伊賀鉄道上野市駅周辺 | 「自殺予防週間」ののぼり旗を立て、啓発グッズを配布 自殺予防の声かけ (伊賀市・名張市と共催) |
| | 平成23年9月15日 7:30~8:30 | 近鉄名張駅周辺 | |
| 自殺対策強化月間 | 平成24年3月1日 10:30~ | アピタ伊賀上野店 | 「自殺対策強化月間」ののぼり旗を立て、啓発グッズを配布 自殺予防の声かけ (伊賀市・名張市と共催) |
| | | アピタ名張店 | |
| | | マックスバリュ名張店 | |

- ・企業内での啓発 H24.3.1~ 7企業で啓発物品・リーフレット等の配布 1,120個
- ・懇話会委員の診療所内にポケット版メンタルヘルスマニ BOOK を設置

(2) 人材育成

ア メンタルパートナー養成

自殺予防について正しい知識を持ち、身近な人の変化に気づき、自殺を考えている人、悩んでいる人を相談窓口等へつなぐ役割が期待される人を養成する。

| 研修内容 | 参加者数 |
|------------------------|------|
| メンタルパートナー指導者養成研修 | 80名 |
| メンタルパートナー養成研修(伊賀管内) | 681名 |
| メンタルパートナー養成研修 開催主体別 | |
| パナソニック(株) | 40名 |
| 伊賀市 | 337名 |
| 名張市 | 52名 |
| 保健福祉事務所 | 252名 |

- イ リスナー(傾聴者)養成研修修了者の継続研修開催 参加者:12名
こころの健康づくり講演会をスキルアップを図る継続研修と位置づける
- ウ 精神保健ボランティア「ほほえみ」の継続研修開催 参加者:4名
こころの健康づくり講演会を会員のスキルアップを図る継続研修と位置づける
- エ メンタルパートナー指導者のスキルアップに相談窓口対応力向上研修参加勧奨
いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会委員 4名参加

(3) 地域自殺・うつ対策ネットワーク

質の高い健康文化を築き、住民がいきいきと生活できる長寿地域・伊賀を目指して、いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会を設置しており、こころの健康づくり・自殺対策を推進していく。

いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会開催状況

| 開催日 | 内 容 | 参加者 |
|----------|--|--|
| H23.7.28 | 第1回懇話会 懇話会設置要綱の審議及び委員紹介 ヘルシーピープルみえ・21計画について 自殺の現状と自殺対策について 三重県こころの健康センター 田邊主査 各機関・団体のメンタルヘルスの取組状況について | 医師会、学校保健会、 職域関係(企業・公的機関)、 行政機関 住民代表 民生委員等 委員 15名 |
| H24.2.6 | 第1回地域・職域情報交換会 職域における健康管理について 伊賀市・名張市の健康づくり事業について等 | 5企業の保健師・看護師5名 伊賀市、名張市 4名 保健福祉事務所 5名 参加者計 14名 |
| H24.3.22 | 懇話会委員、職域健康管理担当者研修会 講演:「うつ病の治療をめぐる」 講師:信貴山病院分院上野病院 精神科医師 林 竜也 氏 職場のメンタルヘルス対策について個別相談 | 講演会 懇話会委員、その他 20名 個別相談 1件 |
| H24.3.22 | 第2回懇話会 県公衆衛生審議会地域・職域連携部会報告 国・三重県・管内の自殺対策事業について 意見交換 | 医師会、学校保健会、 職域関係(企業・公的機関)、 行政機関 住民代表 民生委員等 委員 10名 |

(4) 関係機関等の連絡調整等

地域でこころの健康づくり事業を推進するためには、各市関係者との共通理解や連携が必要であることから、年度始めに各市(伊賀市は支所を含め)を会場に連絡会議を実施した。

主に、事業の調整を行い、協働で自殺予防対策を含めた連携を行った。

332 子育て環境の整備

33201 保育・放課後児童対策等の充実

(主担当: 保健衛生室 企画福祉課)

主な取組内容

- 1 放課後児童クラブの設置を促進するなど、地域のニーズにあった放課後児童対策を推進します。
- 2 仕事と子育ての両立を支援するため、延長保育、低年齢児保育、休日保育、一時保育、障害児保育などの多様な保育ニーズへの対応や放課後児童クラブ、地域子育て支援センター事業等の整備を促進します。
- 3 保育所が、地域における子育ての専門機関としての機能を発揮し、多様なニーズに対応できるよう多機能保育所の整備を促進します。

1 保育所

保育所は、保護者が就労したり、あるいは疾病にかかるなどのため、家庭において保育することができない児童を、保護者にかわって保育することを目的とする児童福祉施設である。近年、保育需要の多様化により、延長保育、障害児保育等の特別保育事業を実施している。また、在宅乳幼児の子育て支援としての期待に対しても応えようと、相談や、園庭の開放を行っている。

平成23年4月1日現在

| 市名 | 施設数 | 定員 | 入所 児童数 | 年齢別内訳 | | | | へき地 保育所 |
|-----|-----|-------|-----------|-------|-------|-----|-------|------------|
| | | | | 0歳 | 1~2歳 | 3歳 | 4歳以上 | |
| 伊賀市 | 36 | 3,135 | 2,588 | 74 | 699 | 573 | 1,242 | - |
| 名張市 | 15 | 1,455 | 1,396 | 31 | 403 | 310 | 652 | 1 |
| 計 | 51 | 4,590 | 3,984 | 105 | 1,102 | 883 | 1,894 | 1 |

2 管内の児童福祉施設(保育所を除く)の状況

平成23年4月1日現在

| 施設の種別 | 施設名 | 市町村名 | 定員 | 現員 (登録者) |
|---------------|--------------------|------|----|-------------|
| 助産施設 | 森川病院 | 伊賀市 | 38 | - |
| 児童養護施設 | 名張養護学園 | 名張市 | 46 | 45 |
| 知的障害児施設 | こどもライフサポートセンター はーと | 名張市 | 30 | 28 |
| 障害児デイサービス事業施設 | 療育センター どれみ | 名張市 | 10 | 74 |
| | なちゅ | 名張市 | 10 | 42 |
| | ゆうら | 名張市 | 10 | 45 |
| 児童館 | 伊賀市しろなみ児童館 | 伊賀市 | - | - |
| | 伊賀市まえがわ児童館 | 伊賀市 | - | - |
| | 伊賀市老川児童館 | 伊賀市 | - | - |
| | 名張市比奈知児童館 | 名張市 | - | - |
| | 名張市一ノ井児童館 | 名張市 | - | - |
| | 名張市こども支援センター かがやき | 名張市 | - | - |

33203 母子保健対策の推進

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

- 1 母子保健の2014年(平成26年)までの国民運動計画である「健やか親子21」を県民運動として展開するため、親と子の総合的な健康づくりに取り組みます。
- 2 新生児を対象とした種々のマス・スクリーニング検査の実施、乳幼児、未熟児、思春期を対象とした専門的なサ・ビスの提供や養育医療等を必要とする児童に対して経費の負担等を行います。
- 3 ハイリスク児の養育支援や市の支援、研修等、虐待予防に視点をのいた機能強化に努めます。

1 母子保健事業

母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、市の母子保健事業の支援、広域的な母子保健施策の推進に努める。

(1) 保健指導事業

未熟児、小児慢性特定疾患及び養育医療受給者等とその家族に対して、関係機関との連携を図りながらQOL(生活の質)の向上を目指して個別支援を実施した。

| | |
|--------------|------|
| 家庭訪問延件数 | 123件 |
| 相談延件数(面接・電話) | 755件 |

心身ともに発達や変化の大きい思春期の児童・生徒等に対して、性や健康に関する情報の提供及び保健指導を実施した。

| | |
|---------|----|
| 電話相談延件数 | 1件 |
|---------|----|

(2) 健やか親子支援事業

親と子が健やかに暮らせる地域社会づくりを目指し、「健やか親子いきいきプランみえ」を推進していく中で、妊娠・出産・乳幼児期・思春期を通じて総合的に支援していくことを目的とした。

ア 心身の発達に問題をかかえる子どものフォローアップ

| | 年月日 | 場所 | 内容 | 参加者 |
|----------|-----------|-------------|----------------------|-----|
| ネットワーク会議 | H23.6.24 | 三重中央医療センター | 医療支援の必要な児の在宅支援に向けた検討 | 9名 |
| | H23.10.24 | 三重大学医学部附属病院 | | 8名 |
| | H24.3.12 | 三重大学医学部附属病院 | | 9名 |

イ 児童虐待予防ケア

| | 年月日 | 場所 | 内容 | 参加者 |
|-------------------|-----------|-------|----------------------------------|---------|
| 名張市要保護児童対策地域協議会会議 | H23.5.19 | 名張市役所 | 要保護児童に対し、適切に支援できるように情報交換、協議を行った。 | 教育委員会職員 |
| | H23.7.14 | | | 市職員 |
| | H23.10.19 | | | 児童相談所職員 |
| | H23.11.2 | | | 保健所職員 |
| | H24.2.9 | | | 警察署職員 |

ウ 思春期保健

平成23年度は健康教育実施なし。

エ 母子保健体制の整備

| | 年月日 | 場所 | 内 容 | 参加者 |
|------------------------|------------|-----------|------------------|-----------------------------------|
| 連絡調整会議 | H23. 6.24 | 伊賀保健福祉事務所 | 母子保健業務連絡調整 会議 | 市保健師 こども家庭室職員 保健所保健師 |
| | H23.12.27 | 伊賀庁舎 | 管内保健師会 | 市保健師 保健所保健師 |
| 乳幼児健診委 員会での 情報交換 | H23. 6.23 | 伊賀医師会館 | 情報交換 | 小児科医師 産婦人科医師 市保健師 保健所保健師 |
| | H23.11.24 | | | |
| | H24. 3.15 | | | |
| | H23. 6. 3 | 名賀医師会館 | | |
| | H23. 8.5 | | | |
| | H23. 10.19 | | | |
| H24. 2.8 | | | | |

(3) 各種医療給付の状況

ア 育成医療

身体に障がいのある児童又はこれを放置すると将来障がいを残すと認められる児童で確実な治療効果が期待し得るものに対し、医療給付を行った。 給付件数 106 件

疾患別育成医療給付状況

平成24年3月31日現在

| 疾患 | 件数 |
|----------------|----|
| 肢体不自由 | 14 |
| 視覚障害 | 4 |
| 聴覚・平行機能障害 | 3 |
| 音声・言語・そしゃく機能障害 | 37 |
| 心臓障害 | 16 |
| 小腸機能障害 | 1 |
| その他内臓障害 | 31 |

イ 養育医療

出生体重が2,000g以下、あるいは生活力が特に希薄で医師が入院養育が必要と認めた未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行った。 給付件数 39 件

ウ 小児慢性特定疾患

小児慢性特定疾患治療研究事業に基づき、患者家庭の医療費負担の軽減を図った。

平成24年3月31日現在

| | 計 | 悪性 新生 物 | 慢性 腎疾 患 | ぜん そく | 慢性 心疾 患 | 内分 泌疾 患 | 膠 原 病 | 糖 尿 病 | 先 天 性 代 謝 異 常 | 血 友 病 等 血 液 疾 患 | 神 經 ・ 筋 疾 患 | 慢性 消 化 器 疾 患 |
|----|-----|---------------|---------------|----------|---------------|---------------|-------------|-------------|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 件数 | 148 | 28 | 6 | 10 | 23 | 48 | 4 | 7 | 2 | 6 | 8 | 6 |

2 母体保護事業

(1) 人工妊娠中絶届出数(年齢別・在胎週別)

平成24年3月31日現在

| 年齢 在胎週 | 総数 | 20歳 未満 | 20～24 | 25～29 | 30～34 | 35～39 | 40～44 | 45～49 | 50歳 以上 | 不詳 |
|-----------|-----|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|----|
| 総数 | 227 | 15 | 37 | 47 | 54 | 49 | 24 | 1 | 0 | 0 |
| 満7週以前 | 147 | 15 | 24 | 32 | 38 | 33 | 11 | 0 | 0 | 0 |
| 8週～11週 | 79 | 0 | 12 | 15 | 16 | 16 | 13 | 1 | 0 | 0 |
| 12週～15週 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 16週～19週 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20週～21週 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 不詳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

(2) 不妊手術届出数

届出件数 0件

333 地域とともに進める福祉社会づくり

33301 地域福祉活動の推進

(主担当:保健衛生室 企画福祉課)

主な取組内容

- 1 住民の身近なところでの相談・支援体制を整備するため、民生委員の適正な配置と活動を確保するとともに、民生委員の資質向上のための研修や民生委員協議会活動の促進をはかる。

1 民生委員・児童委員

(1) 民生委員・児童委員の定数

平成24年3月31日現在

| 市名 | 委員定数[うち主任児童委員] |
|-----|----------------|
| 伊賀市 | 300[28] |
| 名張市 | 180[16] |
| 計 | 480[44] |

(2) 民生委員・児童委員活動状況

平成24年3月31日現在

| | | 件数 | |
|---------------|----------------|--------|---------|
| 内容別相談 支援件数 | 在宅福祉 | 1,157 | [5] |
| | 介護保険 | 589 | [10] |
| | 健康・保健医療 | 583 | [21] |
| | 子育て・母子保健 | 210 | [266] |
| | 子どもの地域生活 | 923 | [135] |
| | 子どもの教育・学校生活 | 404 | [85] |
| | 生活費 | 1,034 | |
| | 年金・保険 | 95 | |
| | 仕事 | 92 | |
| | 家族関係 | 260 | [19] |
| | 住居 | 183 | |
| | 生活環境 | 423 | [1] |
| | 日常的な支援 | 3,401 | [2] |
| | その他 | 2,656 | [31] |
| | 計 | 12,010 | [575] |
| 分野別相談 支援件数 | 高齢者に関すること | 7,645 | [19] |
| | 障害者に関すること | 679 | [16] |
| | 子どもに関すること | 1,612 | [518] |
| | その他 | 2,074 | [22] |
| | 計 | 12,010 | [575] |
| その他の活 動件数 | 調査・実態把握 | 6,847 | [94] |
| | 行事・事業・会議への参加協力 | 11,842 | [1530] |
| | 地域福祉活動・自主活動 | 24,189 | [1552] |
| | 民児協運営・研修 | 11,794 | [1289] |
| | 証明事務 | 607 | [5] |
| | 要保護児童の発見の通告・仲介 | 239 | [14] |
| 活動日数 | | 65,684 | [4,790] |
| 訪問回数 | | 97,046 | [1283] |

* []内は主任児童委員(再掲)

341 医療体制の整備

34101 患者本位の医療の推進

(主担当: 保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

- 1 地域医療提供体制の整備をはかるため、日常の健康管理や適切な初期診療などを身近なところで提供するかかりつけ医の推進をはかります。

1 医務

管内における医療施設の状況は次のとおり。

人口10万対病床数は、三重県平均を下回っている。

(1) 施設数

平成24年4月1日現在

| 区分 | 市名 | 総数 | 伊賀市 | 名張市 |
|-------|----|-----|-----|-----|
| | | | | |
| 病院 | | 6 | 4 | 2 |
| 一般診療所 | | 130 | 69 | 61 |
| 歯科診療所 | | 71 | 35 | 36 |
| 助産所 | | 1 | 1 | 0 |
| 施術所 | | 108 | 54 | 54 |

(2) 病床数(病院)

平成24年3月31日現在

| | 病 院 | | | | | | 病床率 (人口10万対) |
|-----|-----------|----------|-----------|----------|----------|----------|-----------------|
| | 総数 | 精神 病床 | 感染症 病床 | 結核 病床 | 一般 病床 | 療養 病床 | 病院 |
| 全 国 | 1,590,704 | 346,348 | 1,788 | 7,940 | 902,068 | 332,560 | 1,242.2 |
| 三重県 | 20,596 | 4,804 | 20 | 54 | 11,500 | 4,218 | 1,079.2 |
| 管 内 | 1,413 | 410 | 0 | 0 | 885 | 118 | 781.1 |

* 全国の病床数については平成23年3月31日時点の数値

34103 救急・へき地医療体制の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

- 1 地域住民の救急医療を確保するため、伊賀管内の一次救急、二次救急および救命救急医療体制の整備を行います。
- 2 救急告示医療機関との連携をはかります。

1 地域救急医療対策事業

伊賀地域では、両市の応急診療所による一次救急医療体制と併せて2市3病院による二次救急医療体制がとられている。

しかしながら、病院における医師不足は依然つづいており、二次救急医療体制は大変厳しい状況に置かれている。

一方、救急搬送体制の整備・強化を図るため、伊賀地域メディカルコントロール部会において救急措置活動の Protokol 作成や救急搬送事例の事後検証を行うとともに、救急救命士の再教育についても検討した。

(1) 伊賀地域メディカルコントロール部会(協議会)

- ア 開催回数: 1回
- イ 開催場所: 三重県伊賀庁舎
- ウ 出席者数: 9名

2 救急告示病院

救急告示病院は、地域における救急業務の対象となる傷病者の発生状況等を考慮して認定する。

(1) 伊賀地域救急告示病院

平成24年4月1日現在

| 名称 | 郵便番号 | 住所 | 電話番号 | ファックス番号 |
|--------------|----------|-------------------|---------|---------|
| 伊賀市立上野総合市民病院 | 518-0823 | 伊賀市四十九町 831 | 24-1111 | 24-2268 |
| 岡波総合病院 | 518-0842 | 伊賀市上野桑町 1734 | 21-3135 | 21-5237 |
| 名張市立病院 | 518-0481 | 名張市百合が丘西 1 番町 178 | 61-1100 | 64-7999 |